



## 2023 年 7 月

---

- [今回のリリースでの新機能 \(1 ページ\)](#)
- [このリリースでの変更点 \(2 ページ\)](#)
- [問題 \(3 ページ\)](#)

### 今回のリリースでの新機能

#### Cisco Spaces ダッシュボード

Cisco Spaces ダッシュボードに次の機能が導入されました。

**Cisco Smart Workspaces** をサポートするために、2 つの新しいアプリケーションが **ACT** ライセンスに追加されました。

- **Space Manager** : このアプリケーションを使用して、さまざまなデバイス、センサーおよびワークスペースを設定し、特定のビルディング、フロア、または会議室のリッチマップにレンダリングされた、リアルタイムの稼働率データおよび環境テレメトリ（ヒートマップ、室内の空気品質、気温、湿度およびノイズレベル）へのアクセスを提供します。  
[Devices] セクションでは、設定されたデバイスとそのテレメトリの詳細をリッチマップに表示できます。[Workspace Management] セクションには、設定された会議室またはワークスペースが表示され、選択したワークスペースでデバイスとセンサーを表示、追加、または削除できます。
- **Space Experience : Space Experience** アプリケーションを使用して、次の操作を実行します。
  - **Cisco Smart Workspaces** のサイネージの作成と管理
  - Cisco Webex デバイスまたは非 Webex デバイスの新しいサイネージをオンボーディングします。
  - テレメトリパラメータを設定し、サイネージを公開します。  
設定の更新は、対応するサイネージデバイスに自動通知されます。

# このリリースでの変更点

Cisco Spaces ダッシュボードでは、次の機能強化が加えられました。

## Cisco Spaces ライセンスパッケージ

Cisco Spaces ライセンスパッケージは、既存のライセンス (**SEE**、**EXTEND**、および **ACT**) とともに次の 3 つのライセンスをサポートするように拡張されています。

- **SMART\_OPERATIONS** : このライセンスは、既存の **SEE** ライセンスと同じように機能しますが、いくつかの追加の権限があります。 **SMART\_OPERATIONS** ライセンスには、**SEE** ライセンスに基づくすべてのアクセス権限と、次のアプリケーションへのアクセス権が含まれています。

- 運用に関するインサイト
- IoT Explorer

- **SMART\_VENUES** : このライセンスは、既存の **SEE** ライセンスと同じように機能しますが、いくつかの追加の権限があります。 **SMART\_VENUES** ライセンスには、**SEE** ライセンスに基づくすべてのアクセス権限と、次のアプリケーションへのアクセス権が含まれています。

- キャプティブ ポータル
- エンゲージメント
- プロファイル ルール

- **SPACES UNLIMITED : UNLIMITED** ライセンスを持つ Cisco Spaces アカウントには、既存の **ACT** ライセンスと同様のすべての権限が含まれます。

**UNLIMITED** ライセンスパッケージを使用した **Cisco Smart License** 対応アカウントの場合、ライセンス数は、Cisco Spaces プラットフォームにアップロードされたマップに基づいて計算されたすべてのフロアロケーションの合計平方フィート面積に基づいています。



- 
- (注) Cisco Spaces ユーザーは、分割ライセンス機能を使用して、ロケーションに対してこれらのライセンスのいずれかを選択できるようになりました。
- 

## Cisco Spaces ダッシュボードタイトルの機能拡張

Cisco Spaces ライセンスパッケージの機能拡張をサポートするために、Cisco Spaces アプリケーションで次の GUI の変更が行われました。

- 資産ロケータおよび IoT Explorer アプリは、**SMART\_OPERATIONS** ライセンスで使用できます。

- キャプティブポータル、エンゲージメント、ロケーションペルソナアプリケーションは、**SMART\_VENUES** ライセンスで使用できます。



(注) **UNLIMITED** および **ACT** ライセンスには、すべての Cisco Spaces アプリケーション (**SMART\_OPERATIONS** および **SMART\_VENUES** ライセンスで使用可能なアプリケーションを含む) へのアクセスが含まれます。

## 問題

「問題」では、Cisco Spaces アプリケーションでの予期しない動作について説明します。「解決済みの問題」と「未解決の問題」の項に、このリリースの問題が一覧表示されています。

## 未解決の問題

この項では、Cisco Spaces のこのリリースの未解決の問題を示します。

表 1: Cisco Spaces の未解決の問題

問題識別子	問題の説明
<a href="#">CSCwd41670</a>	Catalyst Center と Cisco Spaces の間で大きなマップファイルの同期にサポートが必要
<a href="#">CSCwf16696</a>	アセットトラッキング：ユースケースにインポートするために表示されるアセットの数が、使用可能なアセットよりも多い

## 解決済みの問題

ここでは、Cisco Spaces のこのリリースで解決された問題を示します。

表 2: Cisco Spaces の解決済みの問題

問題識別子	問題の説明
<a href="#">CSCwh18418</a>	Cisco Spaces Firehose API と Cisco CMX API 経由で収集されたデータ間の不整合。
<a href="#">CSCwh20943</a>	レガシー CMX ノードが階層に存在する場合、インポートされたロケーションが CMX の下に追加される。



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。